



## 新しい仲間を紹介します！

新年度が始まって3か月が過ぎようとしています。海と大地の自然館には新しい仲間が3名加わり、新体制で頑張っています！今回は新任の方の自己紹介を掲載します。自然館にお立ち寄りの際はぜひ声をかけてくださいね！

### おおぜき まさのり 大関 仁智さん（主事）

はじめまして。大関仁智といいます。2026年4月から推進担当として、山陰海岸ジオパークの普及・啓発活動に携わっています。出身は神奈川県で、大学院への進学を機に約10年間、茨城県で暮らしてきました。大学院修了後は公的な研究機関で地質分野の研究を支える仕事に携わっていました。そこでのご縁もあり、このたび鳥取県に移住することとなりました。

専門は古生物学で、大学院では恐竜が登場する少し前の時代の小さな海の生き物の化石や、同じ時代に生きていた翼竜よくりゅうという生き物の化石について研究していました。大きな化石と小さな化石の両方を扱うという、いわば「二刀流」のような大学院生時代を過ごしていました。趣味は原付でのツーリングです。鳥取県は初めて訪れる土地なので、日々新しい発見ができることを楽しみにしています。

休日には原付でのんびりと県内を巡り、ジオサイトをはじめいろいろな場所を訪れてみたいと思っています。

化石は、身近な地質や地球の成り立ちに触れてもらうための大切な手がかりだと考えています。化石を通して地学への関心を持っていただきながら、身の回りの山や海岸の地形がいつ、どのようにできたのか、そしてそれが人の暮らしや生き物にどのような影響を与えたのかを伝えていければと思っています。これからどうぞよろしく願います。

### わたなべかつのり 渡邊克典さん（地学専門員）

2026年4月より、地学専門員を務めることになりました、渡邊克典と申します。海と大地の自然館では、展示見学の案内やイベントのお手伝いを担当するほか、県内の海岸に大型の海洋生物が漂着した場合には、県立博物館のスタッフとも協力しながら標本づくりにも取り組む予定です。

大阪府出身で、専門は理科教育です。約30年間の学校勤務と約10年間の博物館勤務（右写真）を経て、おかげさまで自然館スタッフに就任することができました。私にとって第二の故郷ともいえる鳥取で、しかも山陰海岸ジオパークの拠点施設で、みなさまをお迎えできる日々が始まることに、童心に帰ってワクワクしております。得意分野は古生物・化石になりますが、現生脊椎動物の骨や歯、それに貝殻も大好きです。また、歴史時代に収集・利用された岩石、鉱物、化石にも興味があります。そして、海の小さな生き物をさがすチリメンモンスターのイベントを担当することもあります。（裏へ続く）



中国で翼竜化石を研究していました。  
（写真は滞在中に撮影したもの）



博物館での展示解説の様子



琴浦町に漂着したジンベエザメ (2018年11月)

自然は無限に楽しい世界であり、生涯にわたって活動できる分野です。これを読んでくださっている皆様も、ぜひ一緒にハマりましょう！

山陰海岸ジオパークのエリア内には、海岸や山で地層や岩石が見られる場所がたくさんあります。それに加えて、あちこちで工事がおこなわれており、そのような現場でも珍しい岩石、化石、鉱物が見つかることもあります。また、海岸や河口に何か生き物の死がい流れ着くこともあります (左写真)。鳥取県東部は、あちこちに貴重な「標本の元」が隠れている素敵な地域なのですが、個人または友達と数人で探検に行くのは危険だったり、土地の所有者さんに迷惑をかけたり、という恐れもありますので、気になる情報があればぜひご相談ください (ただし私たちでも確かめるのが困難な場合もあります)。身近なところでは、家の中にも気になるものが昔から置いてある、とか庭に変わった形の石や骨？みたいなものがあるけど何だろう…、といったご質問も、画像と一緒に持ちいただけるなら大歓迎です。みなさまからの情報やご質問をお待ちしています。みんなの博物館、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館でぜひ会いましょう！

くのは危険だったり、土地の所有者さんに迷惑をかけたり、という恐れもありますので、気になる情報があればぜひご相談ください (ただし私たちでも確かめるのが困難な場合もあります)。身近なところでは、家の中にも気になるものが昔から置いてある、とか庭に変わった形の石や骨？みたいなものがあるけど何だろう…、といったご質問も、画像と一緒に持ちいただけるなら大歓迎です。みなさまからの情報やご質問をお待ちしています。みんなの博物館、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館でぜひ会いましょう！

なかせゆきこ

### 中瀬享子さん (事務職員)

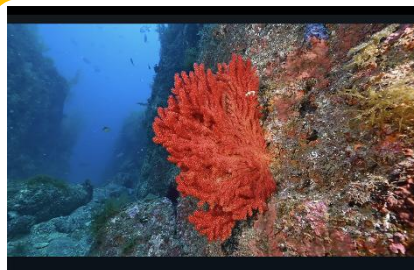
こんにちは。4月から着任した中瀬です。前職は18年間接客業をしていました。海と大地の自然館では支払事務や広報を担当します。前職とは全く違う分野の仕事ですが、頑張ります！鳥取市に住んでいますが、岩美町の浦富海岸など見どころにも行ってみたいですし、ジオパークや生きものについても学びたいと思います♪

## ☆自然館の新コンテンツをぜひお楽しみください☆



### ＜バーチャル映像で展示をもっと楽しもう！＞

専用のゴーグルを使って展示をのぞくと、最新の技術により立体のアニメーション映像などが音声付きで表示されます。



### ＜新作映像 鳥取砂丘沖の水中風景＞

これまであまり知られていなかった鳥取砂丘沖を撮りおろし！砂地だけでなく岩場があり、多くの生物が棲んでいます。

最後に、わたくし金山は6月末で退職することになりました。山陰海岸ジオパークで働いて約10年、本当に多くのことを経験し、皆さまに育てていただきました。誠にありがとうございました。今後もジオパークのお仕事を少しずつ続けていきたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします (金山)。

### ♪イベントのお知らせ♪

※自然館のイベント詳細はこちらから→→→→

7/19 (日) 10:00~12:00 夏休み自由研究企画！弁当パックで立体模型を作ろう

7/25 (土) 10:30~12:30/13:30~15:30 このさいだから地球のカケラで遊びん祭 ~鳥取砂丘 灼熱のジオフェスタ  
(会場：鳥取砂丘ビジターセンター) (自然館も出店します！申込不要。)

7/26 (日) 8:30~13:30 【BE-PAL コラボ企画】浦富海岸ハイク&遊覧船イベント (受付：山陰松島遊覧 <https://reserve.yourun1000.com/>)

